

お知らせ

令和7年2月3日

九州農政局チャレンジチーム

学生参加型プロジェクト「AGREAL」第3弾 『若手農業者団体』との交流で『農業と農村地域のこれから』を考える @Fam Lab8（ファムラボエイト）」の開催について

1. 開催概要

九州農政局チャレンジチーム（注1）では、「農業の魅力発信や理解の醸成」を目的に、農産物の生産から消費までを網羅して体験・見学する、学生参加型のプロジェクト「AGREAL」を立ち上げ、熊本市内の大学・専門学校に通う学生12人が登録しています。

これまで、プロジェクト第1弾ではれんこんの生産、加工、消費を体験するイベント、第2弾では柑橘の流通現場を見学するイベントを実施することで、農業とそれを取り巻く現状について広く理解を深める活動を行ってきました。

今回、プロジェクト第3弾として、八代市内の若手農業者で結成された一般社団法人「Fam Lab8（ファムラボエイト）」（注2）の協力のもと、AGREAL 参加学生が農業を通して農村地域の活性化に繋げる取組を体験し、農業と農村地域の発展について考えるイベントを開催します。

プロジェクト全体の概要及びこれまでの活動の詳細については、九州農政局チャレンジチームのWEBサイト（九州農政局WEBサイト内）をご覧ください。

（注1）九州農政局チャレンジチームについて

九州農政局チャレンジチームは、九州農政局の各部署で勤務する若手職員で構成され、農業の抱える課題解決に向け若手ならではの視点から「挑戦（チャレンジ）」しているチームです。農業に触れる機会の提供やSNSでの情報発信を行うことで、農業の魅力を消費者の方々に広く知っていただくことを目指しています。

（注2）Fam Lab8（ファムラボエイト）について（詳細は別紙1参照）

Fam Lab8（ファムラボエイト）は、八代市の農家が集まり、令和6年11月に結成された一般社団法人です。メンバーは20代前半から40代後半で構成され、野菜や果樹、い草など幅広い作物を生産しています。「八代をもっと良くしたい」との思いから、農業が抱える課題解決や、農業を通じた地域活性化に積極的に取り組んでいます。

2. 開催日時及び開催場所

令和7年2月12日（水曜日）10時00分～16時00分

場所：Fam Lab8の事務所及び周辺の圃場等

八代市役所2階208会議室

3. プログラム内容（詳細は別添資料参照）

- ・Fam Lab8 の事務所にて Fam Lab8 の説明
- ・^{おざやひもん}大鞘樋門視察（注3）
- ・清田い草圃場・ござ織機視察
- ・株式会社たかきのバナナ圃場視察
- ・Fam Lab8 の事務所にてランチミーティング
（Fam Lab8 の事務所として購入した民家の改装・備品アイデアと八代の地域活性化につながる
観光名所の掘り起こしについて意見交換）
- ・八代市役所にてアグリスポーツ（注4）・お米の部（詳細は別紙2参照）
①等級当て、②品種当て、③食味での品種当て
- ・八代市役所にて意見交換
テーマ：「農業をより盛り上げるために消費者としてできること」

（注3）八代市^{かがみまちりょうで}鏡町両出と八代市^{せんちようまちこがで}千丁町古閑出の境を流れる大鞘川に架かる^{おざやひもん}樋門群。現在の八代市鏡町を形成した^{しんちびらき}四百町新地開の歴史的遺構であるとともに、近世から続く八代平野の干拓の歴史を示す重要な史跡である。

出典：文化庁 WEB サイト

（<https://japan-heritage.bunka.go.jp/ja/culturalproperties/result/5481/>）

（注4）Famlab8 が実施しているアグリスポーツとは、「農業」と「スポーツ」を掛け合わせ、農業の魅力発信や地域のファンづくりを目的に、プロの農業者が主体で、「農業者の技を見せる」エンターテインメントのこと。

4. 対象者

AGREAL に応募いただいた学生のうち、7名程度

5. 報道関係者の皆さまへ

報道関係者で取材を希望される方は、事前に以下の【お問い合わせ先】の電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。

6. 参考

- ・九州農政局チャレンジチームの取組＞AGREAL について

<https://www.maff.go.jp/kyusyu/kikaku/challenge/challengeteam.html#AGREAL>

【お問い合わせ先】

担当：九州農政局チャレンジチーム

ダイヤルイン：096-300-6369（須藤）

096-300-6031（西原）

Mail：challenge_kyushu@maff.go.jp



2022年 9月 八代市のスマート農業実証事業スタート

八代市の若手農家が集められ、人口減少、資材高騰、異常気象などの要因から起こる地域農業の課題解決を目的に活動を開始。

- ・地域内未利用資源(=生ゴミ)の堆肥化・循環
- ・チャットGPTを用いた省力化アプリの開発
- ・農業者の技を競う「アグリスポーツ」の開催・発信
- ・「おてつたび」を活用した農泊・農業体験

2024年11月 一般社団法人Fam Lab8を設立

2025年 6月 Fam Lab8事務所兼農泊施設の改装開始



魅力化



クリーン



省力化アプリ

OUR LABO MEMBERS



林 孝憲

我らが代表理事！
牛のエサになるWCS
(ホールクロップサイレージ)
をたくさん作っています！



山下 辰巳

最年長イケオジ。
ブラジルでのサッカー経験を活
かし、農業もアグレッシブに！



吉永 広樹

ゴリゴリの理系。
栽培の技術を磨くため
畑で様々な実験を行っています！



高木 明日香

バナナ栽培のプロ。
農業のみならず、八代の地域
文化を語る上でも重要な人物。



水田 大地

農業をするために生まれた男。
熊本のアスパラ王を目指し、
日々奮闘中！



清田 一生

いぐさのように真っ直ぐで
誠実な独身。
地域の宝を守るべく全国の
量屋さんとネットワークを持つ。



桑原 健太

何でも屋のムードメーカー。
畑にいるより人に会ってる時間
の方が多い。



黒田 浩太郎

東陽の申し子。
アウトドアが大好きで、
暇があればサウナと川にいる。



溝口 善大

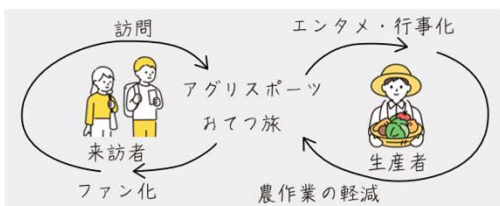
八代のイケメンホープ。
いぐさを世界中に広めるべく、
様々な新しい取組に挑戦中！

令和4年からのチームのこれまでの取組

これまで、3つの課題の解決と魅力化のために様々なリ빙グラボや実証実験を繰り返し、令和7年より自走化を行っていきます。より魅力的な地域づくりと農泊をきっかけとした体験や食、宿泊の整備によってより魅力を広げていきます。



魅力化への取組 おもてなしとアグリスポーツ



【アグリスポーツ】

「農業」×「スポーツ」を掛け合わせ、家族からプロ農家まで楽しめるエンタメにすることで農業の魅力発信や地域のファンづくりを指す。これまで小学生たちを招待したイチゴのパック詰め競技やイグサの杭打ち競争、米の等級あて競技などをを行い、多くの方々から楽しかったまた参加したいという意見をいただいた。これからもこの地域にしかない魅力あるアグリスポーツの開発を行っていく。

【地域文化の継承】

八代市鏡町に伝わる干拓事業を伝える文化であるおざや名所の観光資源として復活し地域の魅力化へと育てていきます。



クリーンへの取組 地産地消の堆肥づくり



【食品残渣の堆肥化】

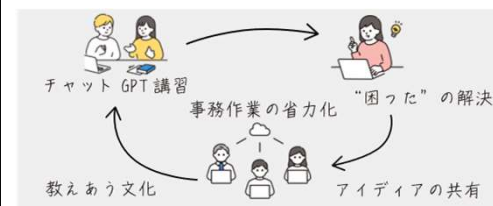
令和5年は、地域の食品工場と協力し食品残渣をコンポスターによる堆肥化を行い馬鈴薯の育成試験を行った。試験区の馬鈴薯が肥大するという良い結果となった。令和6年は給食残渣を利用した堆肥化によるイチゴの栽培試験を行っている。地域未使用資源について調査・検討を行い循環型農業への取り組みを共有。

【ブランディング】

地域の方1000人程度の食品残渣堆肥のアンケートを実施し、結果として、約7割の方が一般の野菜より残渣たい肥を利用した野菜を買いたいということが分かった。地域未使用資源を利用した堆肥のブランディングの取り組みも進めていく。



省力化への取組 自分で作るデジタルツール



【AI農家の育成】

センサーなどのスマート機器の導入は、全体の解決にはつながらないことを共通認識としどのメンバーにもある事務業務を中心とした個々の課題となる煩雑な作業を軽減するために自らプログラム生成し解決していくAI農家の育成を目指した。

【請求書データの作成】

例としてこれまでの顧客管理が属人化していることが課題で毎年行う請求書発行を顧客管理と連動させ蓄積していく仕組みをチャットGPTを用いてプログラムを作成。その他、税務関係、日照蓄積などのメンバーが必要とするプログラムを作成中。

【やっしろの知恵袋】

将来八代の知恵袋としてのwebでの共有化を目指す。



令和6年11月
FamLab8 設立



令和6年12月
クラウドファンディング開始



FamLab8が目指すもの



アグリスポーツお米の部 等級・品種あてクイズ

～これであなたも農産物検査員！？～

チーム名

※1～10は等級当て、11～20は品種当てクイズです。それぞれ正解だと思うものに○をつけてください

1	1等・2等・3等・規格外	11	ヒノヒカリ ・ くまさんの輝き
2	1等・2等・3等・規格外	12	ヒノヒカリ ・ くまさんの輝き
3	1等・2等・3等・規格外	13	森のくまさん ・ くまさんの輝き
4	1等・2等・3等・規格外	14	ヒノヒカリ ・ くまさんの輝き
5	1等・2等・3等・規格外	15	ヒノヒカリ ・ 森のくまさん
6	1等・2等・3等・規格外	16	くまさんの輝き ・ 森のくまさん
7	1等・2等・3等・規格外	17	ヒノヒカリ ・ くまさんの輝き
8	1等・2等・3等・規格外	18	ヒノヒカリ ・ くまさんの輝き
9	1等・2等・3等・規格外	19	くまさんの輝き ・ 森のくまさん
10	1等・2等・3等・規格外	20	くまさんの輝き ・ 森のくまさん

得点

10

得点

10

等級の見分けPoint!



品種の見分けPoint!



○ヒノヒカリ

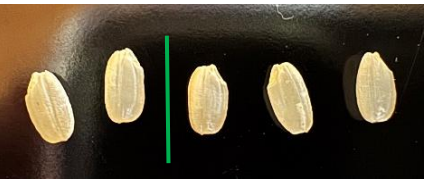
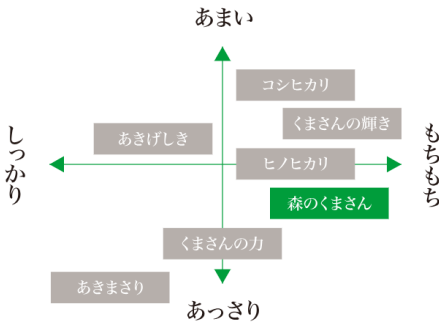
- ・先細りの粒がよく見られる
- ・全体的にコロとした丸い粒形
- ・大きさはやや小粒
- ・お尻も丸い



○くまさんの輝き

- ・粒の輝きがいい
- ・やや四角い
- ・少し彫が深い
- ・ヒノヒカリよりやや粒が大きい
- ・ヒノヒカリよりやや厚みが薄い
- ・お尻がやや平ら

県産米ポジショニングマップ



○森のくまさん

- ・ヒノヒカリよりやや粒が大きい
- ・やや厚みが厚い
- ・背筋がいい (背中がまっすぐ)
- ・やや粒が細い

食味Point!

学生参加型プロジェクト「AGREAL」第3弾

『若手農業者団体』との交流で 『農業と農村地域のこれから』を考える

@Fam Lab8 (ファムラボエイト)



開催内容

私たち九州農政局チャレンジチームは、農産物の生産から消費までの流れを網羅した体験・見学ができる学生参加型プロジェクト「AGREAL (アグリアル)」を立ち上げているところです。

今回、活動の第3弾として、八代市の若手農家グループ「Fam Lab8 (ファムラボエイト)」の協力のもと、熊本市内の大学に通う学生が、熊本県の特産であるい草園場の見学やアグリスポーツの体験を通して農業の実情を学ぶプログラムを開催します。

チャレンジチーム
VS参加学生の対戦
形式にて実施！

開催場所

令和7年2月12日 (水)

・Fam Lab8の事務所
(八代市鏡町塩浜115-2)

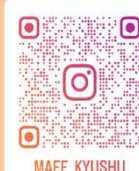
・八代市役所 2階208会議室
(八代市松江城町1-25)

プログラム

2月12日 (水)

10:00 10:25	Fam Lab 8 の説明	Fam Lab8の 事務所
10:30 12:25	大鞘樋門 (おざやひもん) 視察 清田い草園場・ゴザ織機視察 高木バナナ園場視察	八代市鏡町 八代市鏡町
12:30 13:30	ランチミーティング	Fam Lab8の 事務所
14:00 15:00	アグリスポーツ・お米の部	八代市役所 2階 208会議室
15:00 16:00	意見交換	

お問合せ先
九州農政局チャレンジチーム
TEL:096-300-6369 (須藤)
096-300-6031 (西原)
MAIL:challenge_kyushu@maff.go.jp



MAFF_KYUSHU